

選定基準別提案内容と事業実績の確認

施設名	宮ヶ瀬湖カヌー場
指定管理者名	愛甲郡清川村宮ヶ瀬1676番地の3
指定期間	R3.4.1 ~ R8.3.31
施設所管課	スポーツ課

選定基準大項目	評価項目				審査（評価）の視点（C）	提案内容（D）	指定期間 令和3年度の事業実績（E）	所管課による課題分析等（F）	事業実績の確認方法（G）			
	選定基準中項目（A）	小項目（B）	配点	選定時の評価点					実績報告書	現地※	その他	
I サービスの向上	(1)	指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等	○宮ヶ瀬湖周辺地域の特別な事情を踏まえた運営管理 ○宮ヶ瀬湖の水質の保全、周辺地域の自然環境の保全と充実等を図りながら、併せて周辺地域の振興・活性化を図ること	5	4	○宮ヶ瀬湖周辺地域の成り立ちを踏まえた指定管理業務全般を通じての総合的な運営方針、考え方 ○宮ヶ瀬湖の水質の保全、周辺地域の自然環境の保全と充実等を図りながら、併せて周辺地域の振興・活性化を図ることへの取組み方針 ○将来に向けたカヌー競技人口の拡大や競技者の育成を図ることについての考え方	○関係自治体や地域の活動団体と連携を図りながら、安全快適な利用環境を維持する。 ○カヌー体験を要望する小学校や子ども会等に対し、カヌーやライフジャケット等の備品を無料で貸し出すとともに、地域の指導者を紹介する。	○宮ヶ瀬湖周辺地域で活動するNPO法人等と連携し自然体験教室などの事業を展開し、水源地域の大切さや自然とのふれあいの大切さの理解促進を図った。 ○神奈川県内の公立小学校850校に「宮ヶ瀬湖周辺施設の利用方法」をダイレクトメールにて送付して、宮ヶ瀬でカヌーができることをPRし、地元NPO団体へカヌーインストラクターの派遣を斡旋した。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○		
	(2)	施設の維持管理	○個々の施設の特性を踏まえた維持管理 ○一体運営による効果的・効率的な維持管理	5	4	○やまなみセンター（別館含む）、集団施設地区及び鳥居原園地自然公園施設、カヌー場にかかる設備の保守点検、清掃、警備業務等の維持管理業務及び自然公園施設の植物管理等についての実施方針 ○施設を一体的に運営することによる効果的・効率的な維持管理の考え方	○管理棟や艇庫の保守点検はもとより、湖面については夏と冬で10m以上の水位変動があるため、利用者への情報提供やコース等の設定など適切な管理運営を行う。 ○点検や清掃等の委託業務について、3施設一体で発注することで、効率的に実施する。	○宮ヶ瀬湖の水位変動に伴い、適切にカヌーコースの維持や浮橋の管理を行った。 ○日常・定期清掃、害虫駆除、機械警備、消防設備、受水槽清掃を一体で発注を行った。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○		
	(3)	利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金	個々の施設の特性を活かした利用促進のための企画・取組み	○カヌー場について、カヌー競技等の振興に関する企画・取組み ○現状分析・課題把握	20	16	○宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館には、県内小学校の約4割（300校）が来館しており、来館した学校に対して受入れ体制を検討しながら積極的な勧誘を試みる。 ○カヌー場での競技会開催にあたり、施設管理者として円滑な大会運営をバックアップしていく。	○神奈川県内の公立小学校850校に「宮ヶ瀬湖周辺施設の利用方法」をダイレクトメールにて送付して、宮ヶ瀬でカヌーができることをPRし、地元NPO団体へカヌーインストラクターの派遣を斡旋した ○ブイの更新を実施するなど県国体予選会などの大規模な大会で、大会の質を高めるためにカヌーコース整備班を常駐させ、対応を行った。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○		
				○やまなみセンター（別館含む）、集団施設地区及び鳥居原園地自然公園施設、カヌー場にかかる設備の保守点検、清掃、警備業務等の維持管理業務及び自然公園施設の植物管理等についての実施方針 ○初心者用の集団施設地区の親水池でのカヌー教室や本格的な競技コースがあるカヌー場でレンタルを実施し、気軽にカヌー体験できる場を提供する。			○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、大規模イベント等は中止したが、3施設を含む宮ヶ瀬湖周辺施設に、季節ごとにゆるキャラが登場するQRコードを設定し、地域の周遊促進や季節の魅力発信を図った。 ○カヌー教室などを計画したが新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。	新型コロナウイルス感染予防のため実施することができなかった。 新型コロナウイルスの感染が落ち着いたら、適切な実施に努めてもらいたい。	○			
				○より多くの利用を図るために行う広報、PR活動の内容等 ○サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等 ○外国人、障がい者、高齢者等誰もが円滑に施設利用するための、コミュニケーションにおける工夫及び必要に応じた支援の方針 ○利用料金の設定、減免の考え方 ○手話に対応できる体制の整備			○SNS上で「宮ヶ瀬愛ちゃんネル」と称した動画番組を開発し、自然などの情報発信や、「サンキュービーバー宮ヶ瀬探偵事務所」という周辺地域をロケ地にしたオリジナルドラマを製作した。 ○3施設でフリーWi-Fiを運用した。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○			
				○広報、PR活動 ○接客、苦情処理、利用者ニーズの把握 ○利用料金 ○手話言語条例への対応			○外国人や障がい者、高齢者等多様な利用者に対応できる体制整備に取り組む。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○			
		○カヌー場での利用料金設定額は条例の金額とし、宮ヶ瀬湖周辺地域の自然の保全や利用の促進を図るため公共団体等が利用する場合は減免する。 ※ 湖面の利用については利用料を徴収しておらず、艇庫や貸艇等だけ利用料を徴収している。			○カヌー場は条例金額での利用料金とした。 ○施設毎に、減免措置を設けた。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○					

評価項目					審査（評価）の視点 (C)	提案内容 (D)	指定期間 令和3年度の事業実績 (E)	所管課による課題分析等 (F)	事業実績の確認方法 (G)			
選定基準 大項目	選定基準中項目 (A)	小項目 (B)	配点	選定時の 評価点					実績報 告書	現地※	その他	
I サービスの向上	(4)	事故防止等安全管理	事故防止等安全管理	10	8	○通常の指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容 ○事故・不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針（利用者に外国人や障がい者、高齢者が含まれていた場合の対応方針を含む） ○緊急事態発生時の県及び地元自治体等との連携についての考え方 ○急病人等が生じた場合の対応・救急救命士等の配置、救命に関する職員研修等	○事故防止に係る職員ごとの役割を明確化することにより、安全管理体制を構築し、マニュアルの整備、職員研修・訓練等を実施する。	○3施設などを対象とした「宮ヶ瀬湖周辺圏地防災マニュアル」を外国人や障がい者、高齢者が円滑に避難できるように見直し、緊急時には速やかな現場確認や利用制限できる体制を構築し、訓練を行った。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○		
						○カヌー漕艇中の事故などの緊急事態に対して、職員が小型船舶免許を有し、迅速な対応を行う。	○団体本部職員で小型船舶免許を5名保有しているため、有事の際には迅速に船舶で出勤できる体制を確保した。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○			
	(5)	地域と連携した魅力ある施設づくり	地域や地元市町村、関係機関等との連携及び協力	10	8	○地域の人材の活用、地域・地元市町村との協力体制の構築及びボランティア団体等との連携の取組内容 ○地元企業等への業務委託による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容 ○周辺施設との連携・交流 ○集客促進や地域の活性化につながる企画や取組み	○地域と地元市町村、関係機関等との連携及び協力を行う	○宮ヶ瀬湖周辺4市町村等で構成される理事会を開催し、財団運営の管理運営方針を固めた。 ○宮ヶ瀬クリスマスみんなの集いが2年ぶりに開催され、地元関係機関との調整を図りながら積極的に関与した。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○		
						○委託先の選定は、財団に設置してある業者選定会議で決定するが、選定に当たっては、地元市町村の企業を優先的に選定する。	○委託業務は地元企業を優先的に選定し、専門的な事業は専門業者に委託した。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○			
	III 団体の業務遂行能力	(9)	コンプライアンス、個人情報保護、社会貢献	コンプライアンス	5	3	指定管理業務を実施するために必要な団体の企業倫理・諸規程の整備、施設設備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況（労働条件審査の実施予定など施設職員に係る労働条件の確認の有無を含む）	○就業、給与、会計など諸規程を定め、透明性と公平性を確保した事業運営を行う。	○財団諸規程を定め適切な事業運営を行った。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○	
○関係法令の趣旨を理解し、適切な執行を図る。							○神奈川県自然公園条例により県立丹沢大山自然公園の特別地域に指定されているため、関係法令の理解に努め、所管課と調整しながら管理業務を行った。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○			
○指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況 ○法定雇用率の達成状況等、障害者雇用促進の考え方と実績 ○障害者差別解消法に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の主旨を踏まえた取組状況についての考え方 ○外国人、障害者、高齢者等誰もが円滑に施設利用するための、コミュニケーションにおける工夫及び必要に応じた支援の方針 ○手話言語条例への対応 ○社会貢献活動等、CSRの考え方と実績、SDGs（持続可能な開発目標）への取組							○障害者雇用促進法の趣旨に鑑み、障害の有無にかかわらず、全ての人が働きやすく、能力が発揮できる職場づくりに努める。	○雇用環境整備士である2人の職員が雇用環境の整備に努めた。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○		
○手話に対応できる体制の整備や研修・講習を行う。							・外部講師を招き、職員を対象に「手話講習会」を開催した。聴覚障害者についての知識を深めるとともに安心して利用できる環境づくりに努めた。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○			
					○神奈川県の水源地域の保全と活性化を担う公益財団法人として、環境負荷軽減のため、省エネや資源の有効活用に取り組む。	○環境負荷軽減のため、刈草の堆肥化や廃材等の有効活用、洗剤やトイレトーパー等のグリーン調達を積極的に行い、夏季にはグリーンガーデンの設置を行い室温の上昇を抑え省エネに取り組んだ。	提案書に従って適切に実施している。 引き続き、適切な管理運営に努めてもらいたい。	○				

※「事業実績の確認方法(G)」欄のうちの「現地」の欄は、「指定期間 令和3年度の事業実績(E)」欄の実績を現地で確認したことを示すもの。